



平成29年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キタック

コード番号 4707 URL <http://www.kitac.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中山 正子

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 藤巻 勉

TEL 025-281-1111

四半期報告書提出予定日 平成29年3月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第1四半期の業績(平成28年10月21日～平成29年1月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第1四半期	393	31.9	△19	—	△21	—	△16	—
28年10月期第1四半期	298	17.9	△38	—	△42	—	△30	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第1四半期	△3.03	—
28年10月期第1四半期	△5.45	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年10月期第1四半期	5,500	2,085	37.9	372.34
28年10月期	5,304	2,117	39.9	378.06

(参考)自己資本 29年10月期第1四半期 2,085百万円 28年10月期 2,117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年10月期	—	—	—	—	—
29年10月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年10月期の業績予想(平成28年10月21日～平成29年10月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,528	△3.7	205	△1.0	185	△0.5	115	△4.2	20.53
通期	2,580	6.2	260	15.0	225	20.3	140	11.1	25.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年10月期1Q	5,969,024 株	28年10月期	5,969,024 株
② 期末自己株式数	29年10月期1Q	368,574 株	28年10月期	368,574 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年10月期1Q	5,600,450 株	28年10月期1Q	5,600,450 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府および日銀による財政・金融政策により、大企業を中心とした企業収益や雇用環境に改善傾向が見られるものの、一方では、アジア新興国経済の減速や英国のEU離脱問題さらには米国新政権の政策に関する不確実性などにより、先行き不透明な状況で推移しました。

その中で当社の属する建設コンサルタント業界の市場環境におきましては、国土強靱化対策などの国土防災・保全対策等の通常の事業については緩やかながら減少傾向にあり、今後も厳しい状況が続くと予想されます。

こうした状況の中、当社としては、他社との差別化を目指して、顧客のニーズに合った技術提案の強化を経営の最重要課題のひとつとして位置付け、特に防災・減災対策分野やインフラの老朽化対策分野の受注確保を目指して全社を挙げて取り組んだ結果、当第1四半期累計期間の受注高は4億5千2百万円(前年同期比13.9%増)となりました。

収益面につきましては、後述のとおり売上高の季節的変動要因により、売上高3億9千3百万円(同31.9%増)、営業損失1千9百万円(前年同期は営業損失3千8百万円)、経常損失2千1百万円(前年同期は経常損失4千2百万円)、四半期純損失1千6百万円(前年同期は四半期純損失3千万円)となりました。

なお、セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(建設コンサルタント事業)

建設コンサルタント事業の当第1四半期累計期間の業績は、完成業務収入3億5千万円(前年同期比37.3%増)、売上総利益1億1千4百万円(同39.5%増)となりました。

(不動産賃貸等事業)

不動産賃貸等事業の当第1四半期累計期間の業績は、不動産賃貸等収入4千3百万円(前年同期比0.2%減)、売上総利益1千3百万円(同5.0%増)となりました。

②売上高の季節的変動について

当社の主要事業である建設コンサルタント事業は、主要顧客先が国・地方自治体であることから、公共事業の工期が事業年度末である3月および9月に集中する傾向にあるため、当社の売上高の計上時期が第2四半期会計期間と第4四半期会計期間に偏る傾向が高い反面、販売費及び一般管理費は各四半期毎に概ね均等に発生するという季節的変動要因があります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の分析

(資産)

資産合計は、55億円(前事業年度末比1億9千5百万円増)となりました。

主な増減内訳は、現金及び預金(同4千9百万円増)、受取手形及び完成業務未収入金(同1億円減)、未成業務支出金(同1億8千5百万円増)等であります。

(負債)

負債合計は、34億1千4百万円(前事業年度末比2億2千7百万円増)となりました。

主な増減内訳は、業務未払金(同4千9百万円減)、短期借入金(同3億8千万円増)、未払法人税等(同5千1百万円減)等であります。

(純資産)

純資産合計は、20億8千5百万円(前事業年度末比3千2百万円減)となりました。

主な増減内訳は、利益剰余金(同4千4百万円減)等であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績予想につきましては、平成28年12月2日付で公表しました平成29年10月期の業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年10月20日)	当第1四半期会計期間 (平成29年1月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	97,609	146,958
受取手形及び完成業務未収入金	300,114	199,695
未成業務支出金	442,214	627,756
貯蔵品	3,894	3,410
繰延税金資産	21,318	34,739
その他	33,400	20,432
貸倒引当金	△745	△513
流動資産合計	897,808	1,032,478
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	272,544	271,829
工具、器具及び備品(純額)	457,029	457,853
賃貸資産(純額)	951,169	939,033
土地	2,354,153	2,354,153
その他(純額)	52,063	48,856
有形固定資産合計	4,086,960	4,071,726
無形固定資産	16,892	79,840
投資その他の資産		
投資有価証券	252,723	278,569
繰延税金資産	36,155	22,310
その他	14,363	15,135
投資その他の資産合計	303,242	316,014
固定資産合計	4,407,096	4,467,581
資産合計	5,304,904	5,500,060
負債の部		
流動負債		
業務未払金	112,204	62,448
短期借入金	300,000	680,000
1年内償還予定の社債	100,000	250,000
1年内返済予定の長期借入金	170,000	170,000
未払法人税等	54,052	2,126
未成業務受入金	204,094	185,798
賞与引当金	41,091	19,006
業務損失引当金	660	5,290
その他	186,933	179,217
流動負債合計	1,169,037	1,553,887
固定負債		
社債	350,000	200,000
長期借入金	1,360,000	1,317,500
退職給付引当金	63,634	68,338
役員退職慰労引当金	202,152	173,304
その他	42,771	101,774
固定負債合計	2,018,558	1,860,917
負債合計	3,187,596	3,414,805

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年10月20日)	当第1四半期会計期間 (平成29年1月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	479,885	479,885
資本剰余金	306,201	306,201
利益剰余金	1,407,353	1,362,399
自己株式	△110,526	△110,526
株主資本合計	2,082,913	2,037,959
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34,394	47,296
評価・換算差額等合計	34,394	47,296
純資産合計	2,117,308	2,085,255
負債純資産合計	5,304,904	5,500,060

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年10月21日 至平成28年1月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年10月21日 至平成29年1月20日)
売上高	298,604	393,869
売上原価	203,882	266,115
売上総利益	94,722	127,754
販売費及び一般管理費	133,563	147,604
営業損失(△)	△38,841	△19,850
営業外収益		
受取利息	1	-
受取配当金	3,537	3,057
業務受託手数料	4,719	6,445
その他	723	873
営業外収益合計	8,980	10,377
営業外費用		
支払利息	9,367	8,069
社債利息	908	550
その他	2,705	3,325
営業外費用合計	12,981	11,945
経常損失(△)	△42,842	△21,419
税引前四半期純損失(△)	△42,842	△21,419
法人税、住民税及び事業税	552	552
法人税等調整額	△12,852	△5,018
法人税等合計	△12,300	△4,466
四半期純損失(△)	△30,541	△16,952

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期累計期間(自 平成27年10月21日 至 平成28年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	建設コンサルタント事業	不動産賃貸等事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	255,406	43,197	298,604
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	255,406	43,197	298,604
セグメント利益	82,039	12,682	94,722

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第1四半期累計期間(自 平成28年10月21日 至 平成29年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	建設コンサルタント事業	不動産賃貸等事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	350,738	43,131	393,869
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	350,738	43,131	393,869
セグメント利益	114,442	13,312	127,754

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。